



# 神功小だより

令和2年度 第5号  
令和2年6月26日発行  
文責 福西正剛

## 本格的な夏の到来です。水の事故などから命を守る！

梅雨らしくない期間が続いていましたが、日増しに暑さが厳しくなっています。

夏の時期になると、毎年のように水難事故で子どもの命に係わるニュースを目にします。奈良においても中学生が台風で増水した川に流され、大切な命が失われた事故のことが思い出され、二度と同じような事故が起こらないことを祈っています。

子どもを取り巻く環境が変化し、大人が意識して子どもに注意喚起したり、目配りしたりすることが欠かせない時代になってきているように思います。ご家庭においても、子どもたちだけで危険な所へ遊びに行かないよう注意してください。

## ～臨時休業中の学習の遅れをどうやって取り戻すのか～

臨時休業による学習の遅れをどのようにして取り戻すのかという問題は全国的な課題となっています。

奈良市においては、夏休み期間を短縮したり、当面の間は年間の授業時数が多い教科を中心に時間割を組んだりして、授業時数の確保をしています。また、1学期は行事等の実施を見合わせることにしました。

このような数字の上での授業時間の確保に加えて、実際の授業においては、子どもたちの理解を深めるために、子どもたちの実態に合わせた教材を活用したり、実験などの実際の体験や本物に触れる機会を持って理解を深めたりできるよう、充実した授業づくりに努めています。そして、何より子どもたち自身が日々の授業を大切にしたいと思っています。

さらに、学校での学習を効果的なものにするためには、子どもたちが、家庭学習において教科書を読むなどの予習と学校で学習したことを定着させるための復習が不可欠です。小学校の時期にこの習慣が身につくよう家庭でのご協力をお願いします。

## 『学習指導要領』とは

「学習指導要領」は、それぞれの学校の学習を進めるための教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準となるもので、おおよそ10年ごとに改訂されています。小学校では今年から新しい学習指導要領に沿って進めることになっています。

使用している教科書も学習指導要領に示された教科・科目等に応じて作成されています。

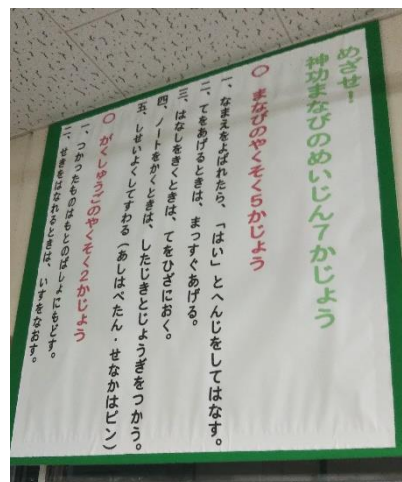
また、国語や算数などの教科の学習の時間を1単位45分として、年間の標準授業時数が決められています。例えば、小学1年生では年間850時間、2年生では年間910時間を標準としています。

学校では、この「学習指導要領」や年間の標準授業時数等を踏まえ、地域や学校の実態に応じて、教育課程（カリキュラム）を編成しています。

文部科学省は、今年については、標準授業時数の確保を追求しつつも、指導内容の重点化を図ることを含めて、臨時休業中の学習の遅れに対応を求めています。

## 『めざせ！神功学びの名人7か条』

神功小学校では、一年生から学びの基本となる授業を受ける姿勢を身に付けられるようにこの7か条を大切に学びの名人を目指しています。



## ～新型コロナ、登校を見合わせる目安はあるのでしょうか？～

ご家庭においては、お子様の検温と健康チェックカードへの記入など日々の健康管理をしていただき感謝申し上げます。おかげさまで、学校での朝の健康確認が短時間ででき、子どもたちはスムーズに学習活動に進めるようになってきました。引き続きご協力をお願いします。

さて、先日保護者の方から、37℃台になれば、登校できないのでしょうかという問い合わせをいただきました。

学校においては、継続してみている体温の状況を踏まえつつ、子どもたちの健康観察をしています。ご家庭での確認において、登校に迷われたときや気になることがありましたら、学校に連絡してください。ただし、明らかに発熱や咳などの症状があるときは登校を控えていただきますようお願いいたします。

また、校内で体調を崩した場合、少し休養すると元気になり教室に戻ることもありますし、症状が回復しない場合は、ご家庭にお迎えにきていただいています。ご理解の上ご協力ください。

## 2 学期以降の行事等の予定について

今年については、新型コロナウイルス感染症の影響で、これまでと同じような形で運動会や発表会を実施することができません。ただし、三密を避けることをはじめ、徹底した感染症対策を講じた上で、次のような条件での実施を可とすることが示されました。小学校では①集団を学年ごとなどとし最大 150 人までとする ②時間は 2 時間程度とする ③土日祝に行わない ④保護者の参観は各家庭で 1 名以内とする ⑤地域の方の参観はなしとする などです。

このことを踏まえて、本校における 2 学期以降の行事予定（案）については、7 月中にお示しさせていただく方向で検討しています。ご理解のほどよろしく申し上げます。

## やったぜ！スーパーコンピュータ「富岳」世界一奪還！

スーパーコンピュータといえば、2011 年に世界一になった国産スパコン「京（けい）」という名前を思い出します。実はその年以降、アメリカ、中国にトップの座を譲っていたようですが、ついに日本のスパコン「富岳（ふがく）」が世界一位の座を奪還しました。（なんと、評価の対象となる 4 部門すべてにおいて 1 位です。想像できませんが、なんと「京」の 40 倍の性能だそうです。）

富岳は、その性能や使いやすさから、すでに新型コロナウイルス感染症の新型コロナの治療薬研究にも使われていて、薬がウイルスに作用する詳細なメカニズムを、分子レベルで調査しています。ほかにも電車内のクラスター予測やレストランでの飛沫感染のシミュレーションにも使われているようです。

富岳を共同開発した理研計算科学研究センターの松岡聡センター長は、「今後、富岳は、スパコンとしての利用とともに、開発された富岳の IT テクノロジーが世界をリードする形で広く普及し、新型コロナウイルス感染症に代表される多くの困難な社会問題を解決していこう」と述べておられます。

日本の技術力が、様々な世界の困難や課題の解決につながり、世界平和に貢献していることを誇らしく思います。

また、決して研究者や学者でなくても、人を喜ばせたり、人を勇気づけたりすることは、意識すればだれにでもできると思います。神功の子どもたちが、何のために学んでいるのかを実感しながら学んでくれることを期待しています。